

庁議の概要

開催日 平成26年10月27日(月)

◎項目

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○災害対策本部・支部震災対策訓練について

(危機管理部)

災害対策本部・支部の震災対策訓練を11月5日水曜日に予定している。今回各支部も含めた訓練を行う予定としており、発災24時間後を想定してスタートする。今回から加えた主な点を3つ紹介したい。

まず各災対本部の各班・支部で総合防災情報システムに情報を入力し、全員で共有を行う。また各班でホワイトボードや地図を用意し、共有の必要な情報をそこへ記入していく。今回からは各班長の判断による訓練ということで、総括班の場所にホワイトボードと図面を用意するので、総括班のこの地図を見れば、主要な被害状況や対応が分かり判断ができる状況をつくるために、各班長がそこへ情報を記入に来るといふようなところまで訓練したい。

2点目は、市町村の参加ということで、コントローラーや情報要約として参加するだけでなく、見学もしていただく。先月、県下で初めてとなる市町村の災対本部訓練を見たが、なかなか災対本部としての訓練になっていないということが分かったので、まずは見てくださいということで各市町村にも案内を出している。参加する、全体を見ていただくという2つのパターンをつくる。

3点目として、終了後その場で各班の反省会を行い、各班における幾つかの対応について、正解はこれだったけどこういうふうな対応をしたというようなことを反省する場を設けたいと考えている。

○こうちアグリスクールについて

(農業振興部)

担い手の確保・育成の関係で、現在大阪でもやっているこうちアグリスクールについて、今年から高知市でも開く。これまで定員20人のところに21名の応募があった。11月4日までの募集となっている。退職後やってみたいという方はぜひ応募していただけたらと思う。

○築地につぼん漁港市場について

(水産振興部)

築地につぼん漁港市場が10月23日木曜日にオープンした。日曜日が休みのため、木・金・土と3日間営業したところであり、売り上げは1日目18万円、2日目22万5,000円、3日目29万円と着実に伸びてはきているが、現在のところ、見たところ8割以上が観光客ということで、売れ筋としてはじゃこ天であるが、マグロの切り身なんかを観光客向けに少し小さいサクで売り出したところかなり売れ始めたということである。ただ、鮮魚の方は、プロが少ないということもあって若干苦戦はしているが、新しい仕入先に加えていこうといった話も何件か来ており、これから期待できると思う。

○台風に関係する再度災害の防止について

(土木部)

台風第11号及び第12号の関係の再度災害の防止として、10月30日に吉見川の浸水対策調整会議を四万十町で開催する。これで日下川、宇治川、高知市に次いで、予定している4つの調整会議がすべて立ち上がることになる。